Colony Tokyo ーとうきょう

Vol. 154号

2013 (平成25)年 1月1日発行

法

社会福祉 東京コロニー

〒 165-0023

東京都中野区江原町 2-6-7 TEL 03-3952-6166

FAX 03-3952-6664

http://www.tocolo.or.jp/ (法人本部 事務局)



アートビリティギャラリー 💯 作者 秦 美紀子さん 『SPRING SNOW』(詳しくは21頁をご覧下さい。)

時評 とぴっくす 2012年度上半期総括事業報告書 法人の主な動きから

法人本部・コロニー中野・アートビリティ・トーコロ生活支援センター・IT事業本部・デジタルメディアセンター・トーコロ情報処理センター職能開発室(〒165-0023 中野区江原町2-6-7)・中野区仲町就労支援事業所(〒164-0011 中野区中央3-19-1)・中野区中野福祉作業所(〒165-0027 中野区野方1-35-8)・トーコロ情報処理センター 事業部 (〒162-0051 新宿区西早稲田2-2-8)・葛飾福祉工場 (〒125-0042 葛飾区金町2-8-20)・立石工場 (〒124-0012 葛飾区立石8-50-1)・コロニー東村山 (〒189-0001 東村山市秋津町2-22-9)·**東村山市障害者就労支援室**(〒189-0014 東村山市本町1-1-1)·**大田福祉工場**(〒143-0015 大田区大森西2-22-26)·**城南島工場**(〒143-0002 大田区城南島4-3-9)・トーコロ青葉ワークセンター(〒189-0002 東村山市青葉町2-39-10)・国分寺戸倉寮(〒185-0003 国分寺市戸倉1-21-9)・東久留米第一氷川台寮 ・東久留米第二氷川台寮 (〒203-0004 東久留米市氷川台2-31-22)・東久留米第三氷川台寮 (〒203-0002 東久留米市神宝町2-14-26)・えはらハイツ I、I、I・中野江原 **短期入所·中野区日中一時支援**(〒165-0023 中野区江原町3-23-2)

はじめに

新年あけましておめでとうございま

りしたいと思います。 るなど継続して支援に関わらせていただ であり、当法人からも毎週支援員を送 的な大災害は、いまだに復興への道半ば 波、およびそれに伴う原発事故の衝撃 生した東北地方太平洋沖地震とその津 お見舞い申し上げ復興へのエールをお送 いております。改めて被災者の皆様には 2011 (平成23年) 3月11日に発

受けたふたつの事業所が加わり、 今年度は、東京都からの民間移譲を すべて

ひとつの総括と

中村 理事長

敏彦

制度の動きに対する 懸念と期待

2

頭に迷う選挙であり、今後の障害者福 いと思います。 祉施策に悪影響が及ばないことを願いた いる頃には政権政党が決定していると思 とうきょう」が皆さんのお手元に届いて 選挙運動を繰り広げています。「コロニー いますが、第三極の党の連立で国民は路 さて、昨年11月16日に衆議院が解散 12月の総選挙に向けて各党活発に

近年の障害者福祉制度の動きは、

障

省の調査では国内の障害者数は約7,4

ぞよろしくお願い申し上げます。 だくこととなりました。今後ともどう 第三者委員ともに新しく加わっていただ 談役、評議員、理事、監事、苦情解決 期満了に伴い、11月28日より改めて相 タートしておりましたが、11月27日の任 月の前理事長退任により新体制で再ス 謝し御礼申し上げます。また、昨年6 協力を賜った多くの皆様には心より感 ますが、これまでを通して、ご支援、ご 決算につきましては後掲させていただき いております。中間時点での事業報告、 の事業者指定を受け、運営させていただ 野区からは新たにふたつ目の福祉作業所 の事業所が法人立としてスタートし、中 いた方を含め、新体制で運営させていた 3 等の実現に繋がるように期待します。 と思いますが、 が着々と進められています。障害者権利 別禁止法の制定など、基本的な法整備 や精神障害者の義務雇用化、障害者差 害者雇用促進法による雇用率の見直し の示唆、障害者虐待防止法の施行、 支援法の廃止に伴う障害者総合支援法 害者基本法改正に始まり、 条約の批准に焦点が当てられているもの

障害者の完全参加と平

障害者自立

膧

障害者雇用・労働問題の ひとつの総括

みたいと思います。 用、労働問題について一定の総括をして の事業理念のひとつでもある障害者の雇 そのような動きの中、今回は当法人

ます。また、現在の義務雇用の対象者 2013(平成25年)4月より法定雇 も検討されています。厚生労働省が昨 精神障害者は実雇用率に算定されるだ は身体障害者と知的障害者のみであり、 用率を20%に引き上げることになってい として積極的に雇用が進んでいるとして 労意欲も高まり、 定着していますが、 の障害者雇用を義務付ける制度として けとなっており、新たに義務化すること 障害者雇用促進法は、事業主に一定 企業側も社会的責任 近年では障害者の就

供給·水道業(1.%)、製造業(1.81%) ポイント上昇したことが分かりました。 では、6月1日現在で企業の実雇用率が 年11月14日に発表した障害者雇用 300人未満は1.44%、 ~500人未満は1.63%、 未満で1. 業が1.90%、500~1,000人 にみてみると1,000人以上規模の企 の4つであります。また、企業の規模別 娯楽業 (1.94%)、電気・ガス・熱 福祉(1.98%)、生活関連サービス業・ が法定雇用率の18%より高いのは、医療 企業を産業別に見てみると、実雇用率 加が著しいものとなっています。受入れ 年比27.5%増)で、精神障害者の増 知的障害者が74,743人 (前年比 が291,013人 (前年比23%増)、 未達成状況は続いています。集計結果に 年より15%上昇しましたが、依然として を達成した企業の割合は46. 高というものです。ただし、法定雇用率 前年より4.%増加し、いずれも過去最 雇用された障害者は382,363人で、 8.7%増)、精神障害者が16,607人(前 よると、雇用されているのは身体障害者 人未満では1.39%ということです。 別の見方をしてみますと、厚生労働 69%と前年から比較して0.04 70%なのに対して、300 56 1 0 0 8%で前 100

社会福祉施設等の努力の結果を問われ 079円と微増に留まっています。 当然、 の12, 222円から平成22年度で13 その結果、全国平均工賃は平成18年度 5ヶ年計画として取組みました。しかし、 年から22年までの5年間を工賃倍増 小規模通所授産施設を対象に、 続支援B型事業所、 そのような環境の中、厚労省は就労継 業的重度化が進んでいくことになります。 にあります。つまり、 ことになり、 就労継続支援事業B型に利用変更する で、社会福祉施設等からの一般企業への 職が年間1%~2%といわれていますの 福祉施設等の利用者となります。 25%で、残った障害者のほとんどは社会 企業への就労が年間の卒業生のうち約 就労への現状は、特別支援学校から一般 50,000人といわれています。 策対象者(18歳~64歳の方)は約3,6 で働いている障害者は、年々高齢化や職 可能です。それでも実現できない方は、 らにもう一年を延長して利用することが とその可能性が認められれば、最大でさ られるのは2年間の有期限で、就労意欲 さらに就労移行支援のサービスを受け 、ードルは非常に高いことが分かります。 社会福祉施設等から一般企業への就 その利用数は年々増加傾向 入所·通所授産施設 社会福祉施設等 平 成 18 そし 一般

こうで、こう古書の天育への立な4年。 るのは、並大抵のことではありません。 工賃を倍増させるだけの仕事を確保することになりますが、この経済不況の中、

0,

000人いて、このうち、

雇用施

とめに入っています。ちなみに東京都の 対象に各都道府県の計画に基づいたま 0円と下方修正しています。 賃額が月額18,000円、 画の最終年度の平成26年度は、目標工 また、新たに策定した工賃向上3ヶ年計 継続支援B型事業所は13,079円 平成22年度実績は14,285円(就労 度の目標額は月額28,976円であり 工賃倍増5カ年計画の23年度の最終年 から、就労継続支援B型事業所のみを 援法に基づく事業所に移行していること ととし、今回はすべての事業所が自立支 度から平成26年度までの3ヶ年について で、遠く及ばないことが予測できます。 は、 一方で、その結果の反省から平成24年 新たな工賃向上計画を策定するこ 時給で29

策が完成形ではないことを意味します。策が完成形ではないことを意味します。結果を問わなければ、様々があります。結果を問わなければ、様々があります。結果を問わなければ、様々があります。結果を問わなければ、様々があります。結果を問わなければ、様々があります。結果を問わなければ、様々があります。結果を問わなければ、様々があります。

ひとつの提言で害者雇用・労働問題への

4

取り組み可能な事業をお互いに協議で 部委託可能な事業の公表と、施設等で こと、すでに外部委託している事業や外 の具体的行動(活動)計画を策定する 先調達推進法として2013(平成25年 ますが、雇用率達成のようなノルマとし 害者雇用に努力していただきたいと思い おかれましては、引き続きより多くの障 を行うことなど、しっかり取り組んでい 定期的に実施状況の報告を求めること 窓口を整備すること、当該施設からは、 部会などの専門部会による役割や受注 どにおいては、就労支援部会や共同受注 置されている障害者自立支援協議会な きる場を設けること、各区市町村に設 法人等におかれましては、実現するため なければなりません。国、独立行政法 として、大きな機会になるように活用し す。この法を確実な結果を残せる事業 4月から施行されることが決定していま ハート購入法が、姿を変えて障害者優 ただきたいと思います。また、 人等、地方公共団体及び地方独立行政 検討途中で制度化が実現しなかった 取組みが遅れている自治体等や施設 . 具体的な方策などを含め指導

りをお願いしたいと思います。真の労働力として必要とする関係づくての採用ではなく、合理的配慮に基づく

収益を上げる事業にしていくことが重要 害者雇用を支援する場では、より企業 環境の充実にも努力していく必要があ であり、あわせて、安心して働ける生活 な競争力を持って自らがしっかりとした けを取らないモノづくりを実現し、確実 市場にある商品やサービスで企業等に引 すし、所得保障の向上を図るためには、 の実態に沿った支援プログラムが必要で 必要です。福祉的就労の場における障 求と同時に、経営面では自立することが で、従来の社会的使命である公益性の追 すべてが保障されることも望めませんの はいきません。もちろん、制度・政策で など、行政責任だけを追及するわけに が不十分、 場では、この現実に対して、 当法人のような社会福祉施設等の立 支援に対する補助が少ない 仕事の提供

新年からいろいろと書かせていただき ましたが、法人に籍を置く人達に限ら す、同じ志を持つ多くの仲間達ととも ず、同じおを持つ多くの仲間達ととも ましたが、法人に籍を置く人達に限ら

のあいさつに代えさせていただきます。指導、またご協力を切にお願いし、年頭これからも関係者の皆様のご支援、ご

TOPICS

第17回コロニー祭り報告

まる10月20日コロニー中野第17回コ 去る10月20日コロニー条りを開催いたしました。当日 ロニー祭りを開催いたしました。当日 間に関して9月より、実行委員会を 画に関して9月より、実行委員会を 画に関して9月より、実行委員会を 間催し、17回目の今年は、これまでの 開催し、17回目の今年は、これまでの 開催し、17回目の今年は、これまでの 開催し、17回目の今年は、これまでの 真っに関しては、屋内・屋外の 全員で議論して参りました。

の所を、 の場を借りてお礼申し上げます 調整に御協力いただき、改めて、 た。出演者の方々にはスケジュール パフォーマンスを披露いただきまし により、 で親子連れの集客に貢献いただきま グクラブ様バルーンパフォーマンス きました。屋外では小平ジャグリン など御協力いただき、食堂に設置し のライブ、利用者さん親子のダンス 御参加いただき好評な、佐藤 様のマジックショーをはじめ、 した。こちらも例年ですと1名体制 た特設ステージを盛り上げていただ 日本大学芸術学部 演者は、前回より御参加いただいた の工夫をしました。屋内ステージ出 開催時間中は余裕を持って 今年は2名で御願いした事 マジック研究会 潤様 例年 ح

貢献しました。特に利用者さんの間 を活かし、品目に関しては、定番の を直販売等を出店し、新たに電動の カキ氷機を使った利用者さんも参加 出来る品目としてカキ氷を加えまし た。お祭り当日は時期外れの暖かい た。お祭り当日は時期外れの暖かい が、お祭り当日は時期外れの暖かい た。お祭り当日は時期外れの暖かい

した。という声が聞かれた事は狙い通りでから、「来年は自分がやってみたい」

イベント開催スケジュールを

調

し、お祭りのコアタイムである11時

15時まで休む事無く開催する事に

より、更にお祭りを盛り上げるため

り無事に成功する事ができました。り無事に成功する事ができました。最後にご参加いただいた「あとり 支援センター様」、「中野区仲町就 労支援事業所様」、「中野区仲町就 がとうございました。来年もどうかとうこざいました。

実行委員長 高橋 宏和コロニー中野第17回コロニー祭り

中野区仲町就労支援事業所

作業所交流会への参加

開催されました。
3つの精神障害者作業所の交流会が福祉会館において、中野区内にある

備を進めてきました。ペースで会議をおこない、綿密な準る実行委員が協力して、月1回のる実行委員が協力して、月1回のまだ猛烈な暑さの残る8月から、まだ猛烈な暑さの残る8月から、

まらず、どうなることかと焦りまし集をかけたところ、2~3名しか集仲町では開催の1週間前に参加募

が、試合のみ参加の利用 3回ほど練習をしました ました。一応、交流会前に ば総勢14名の参加でした。 番の感は否めません。 たが、フタを開けてみれ 者さんも多く、ぶっつけ本 レーボール大会をおこない 午前の部では、ソフトバ

試合が始まると、一気に

試合中の表情は真剣そのもの。中に カチ落とし」「フリーシュート大会」 た。内容は「障害物リレー」「ハン クリエーションがおこなわれまし 敗で4チーム中3位に終わりました。 は、床スレスレでボールを拾い、相手 緊張が高まりヒートアップしました。 コートに返すといった場面も見られま した。3試合おこない、結果は1勝2 お昼休みを挟み、午後の部ではレ

シュート大会」は、当初の参加者を ないかと思います。また、「フリー 取りやすく、交流が深まったのでは されたため、コミュニケーションも 大幅に上回る盛況ぶりでした。 各作業所から混合でチーム編成が

だけと思ったが、見ていたら参加し たくなった」と言った前向きな感想 ごかった」「ついつい燃える」「見学 終了後の反省会では、「緊張感がす



ましたが、ある利用者さ 時は開催すら危ぶまれ 業所が出場を辞退し、 約70名と例年を下回り つけました。参加人数は 所の熱意で開催にこぎ たのですが、残りの作業 んは「例年にない盛り上 実は今回、ひとつの作

た。 がりだった」と感想を述べていまし

たが… 青あざを作った利用者さんもいまし ガもなく、無事に終えられました。 流会になったと思います。大きなケ 笑顔と笑い声のあふれる楽しい交

うございました。 で実行委員の利用者さんにがんばっ ため、会議の進行手伝いなど、随所 ていただきました。ご協力ありがと なお今年は仲町が幹事役を務めた

の3種目です。

中野区仲町就労支援事業所 北原 順一郎

中野区中野福祉作業所

中野福祉作業所の運営を開始して まちに待った福作まつり

好評で、

開店後1時間半で売り切れ

ができました。また、クッキーは大

くさん来ていただき、すてきな交流

行いました。お子さんのお客様にた 作ってくださったクッキーの販売を き、自主製品の販売、保護者の方が

半年、宿泊訓練に次ぐ2つめの行事 方まつりと共催で行われました。 の2日間、 である福作まつりが10月20日、 地域のおまつりである野 21 日

ました。 りに楽しみ半分、緊張半分で参加し ので利用者の皆さんは非常に楽しみ に、私たち従業員は初めてのおまつ 1カ月近くかけて準備をしてきた

りで練り歩きました。皆さん、イキ を他の団体の皆さんと一緒に花笠踊 おどろう」を踊り、その後は商店街 タリーをステージに「WAになって りました。踊りは、野方駅のバスロー 来ていただき、中野福祉作業所のこ 販売を行いました。たくさんの方に ライドショーで紹介し、自主製品の 事やクラブ活動の様子をパネルとス つのグループに分かれて参加しまし 模擬店では、輪投げゲーム、くじ引 つりに花を添えてくださいました。 イキした顔で踊ってくださり、 とをわかっていただく良い機会にな た。展示では、中野福祉作業所の仕 当日は、展示、 踊り、 模擬店の3 おま

ました。



を手に帰られました。

とができ、私たちの緊張は杞憂に終 わったおまつりになりました。 より皆さんの素敵な笑顔を見るこ どのグループも盛況に終わり、 のみなさんにも多数おいでいただき お天気に恵まれ、利用者のご家族 なに

支援課 今井 中野区中野福祉作業所 良志見

_____ ·東村山

東村山市民産業まつり・どんこい祭 暑かった!がんばった!

十一月二日、 恒例の東村山市民産業まつり 三日に市役所を会場に

販売しました。 が豊富で見た目もきれいなものが並 野から焼き菓子、プリザーブドフラ ダーやオリジナルメモ帳に、 も行いました。二日目の片づけの時 害のある方に接客や就労体験の目的 のどんこい祭も行われ、 同時に隣接する公園で、 全部で約九万円とまずまずでした。 んでいるといいですね。 と並べての販売でした。やはり商品 ストラップ、ポチ袋等、 ワー、仲町就労支援事業所からキャ でごみの分別のボランティアを今年 村山市就労支援室が中心になり、障 ンドル、中野福祉作業所より手作り 今年はアートビリティのカレン また、コロニー中 そこでは東 商工会主催 売り上げも ところ狭し 銀杏も

利用者のと たが、

お疲れ様 おした。 おんばり

コロニー東村山制造部第二製

課長 - 千葉 - 一東村山 製造部第二製造課

トーコロ青葉ワークセンター

就労移行支援の取り組み青葉ワークセンター

変更を行いました。
平成24年度11月末現在で、各自治平成24年度11月末現在で、各自治平成24年度11月末現在で、各自治平成24年度11月末現在で、各自治

他の事業所でも行われていること他の事業所でも行われていることを実施として、朝礼時労に向けた取り組みとして、朝礼時労に向けた取り組みとして、朝礼時労に向けた取り組みとして、朝礼時治い、受付業務、センター近隣のゴミ社会ルール・マナーなどの学習、地社会ルール・マナーなどの学習、地社会ルール・マナーなどの学習、地社会ルール・マナーなどの学習、地社会に対しています。

になって ずぶぬれ 間に雨も

取り入れてみました。面接時に少しこともあり、受付業務や御用聞きをら言いたいことが言えない人が多いなっても、いざ本番になると緊張かなっても、いざ本番になると緊張か

でも緊張しないように日頃から人との会話に慣れていくことと、報告・の会話に慣れていくことと、報告・いかと考えています。また、応対等いかと考えています。また、応対等で困ってしまったときに、何で困っで困ってしまったときに、何で困っで困ってしまったときに、何で困っで困ってしまったときに、何で困っているのか自身の現状を従業員に話せるようになればと思います。近隣せるようになればと思います。近隣はるようになればと思います。人に感謝の気持ちをスッと言えるよ人に感謝の気持ちをスッと言えるようになると良いなと思います。

新事業体系への移行期間が終わることに伴い、平成24年3月で第三ワークセンターを廃止し多機能型に していくことや、新たに医療機関との連携も必要になりました。まだま で就 行錯誤の取り組みの部分も多くだ試行錯誤の取り組みの部分も多くだ試行錯誤の取り組みの部分も多くだ試行錯誤の取り組みの部分も多くだ対 かりますが、2年間という期限の中が 対しているための調練で が ラムを充実化していきたいと考えております。

支援課支援係 古谷 雅宏トーコロ青葉ワークセンター

IT 事業 本部

新しい年に向けて

□ 「工技術の進歩が凄まじい勢いでます。○ 「工技術の進歩が凄まじい勢いでまります。それを肝に命じながら、本年もまさに大きなポイントとなったがます。それを肝に命じながら、ないます。○ 「工技術の進歩が凄まじい勢いでます。○ 「工技術の進歩が凄まじい勢いでます。○ 「工技術の進歩が凄まじい勢いでます。○ 「工技術の進歩が凄まじい勢いでます。

デジタルメディアセンター」は従 業員9名体制で14年目を迎えます。 業員9名体制で14年目を迎えます。 事業発足から新しいものを取り入 が、時には振り返る姿勢も非常に重 が、時には振り返る姿勢も非常に重 が、時には振り返る姿勢も非常に重 が、時には振り返る姿勢も非常に重

姿勢」 つも「基本(初心)を忘れずの2.新しい情報や技術を必要としつ

り一から見直す姿勢_

い申し上げます。 所長 坂田利胤今年も更なるご指導・ご協力をお願取り組み、展開を図って参ります。従業員一丸となって積極的に事業に何事にもこれらの姿勢を大切にし、

動きが、競争の中で生き残り、 によって、より顧客のニーズに対応 るものを模索し、またスキルアップ 同時に、現状の仕事以外でも出来う するかは重要な課題でありますが、 なかで受注を如何に安定したものに る時期に来ております。 取り組んでまいります。 の解決につながっていくよう、一同 していくことを目指します。本年の ており、次の事業の方向性を見つけ 「事業部」は現在多くの課題を抱え 価格激化の 課題

所長 柴田実千代

げて、仕組み自体をじっくり見直し 次のジャンプのための機能整備を掲 るICT環境や道具を見据えながら ていく1年にしたいと思います。 点となる年でした。本年は、 東京都障害者IT地域支援セン 移行検討など、事業の折り返し地 職能開発室」にとって、 在宅就労支援事業の他事業所へ 軸である教育事業の人員交替 進化す 平成

所長 堀込真理子 す。どうぞご活用ください。

区町村とのリンクを深めてまいりま

引き続き出張講座など市

ターについては、来場者サービスの

信頼される事務局を目指していきた 立って行動し、気軽に相談できる、 ションを図りながら、相手の立場に す。また、各従業員とコミュニケー 長できる年にしたいと考えておりま 務を協力しながら行い、 当してまいりましたが、 れまでは、 いと考えております。 「事務局」は現在2名体制です。 経理、 総務と分かれて担 お互いに成 本年は全業 ح

相沢聡・高嶋美樹

危機管理産業展2012」 葛飾福祉工場

出展して

に

ました。 年に引き続き2年連続の出展となり ました。東京都葛飾福祉工場は、前 機管理産業展2012」が開催され (金)、東京ビッグサイトにおいて「危 2012年10月17日 (水) ~19日

は、 間が雨天という悪天候にもかかわら 083人が来場されたと発表されて 1 が20,315人、最終日が23, います。3日間の開催期間中2日 危機管理産業展のホームページで 87人と、3日間で計62. 初日が18,581人・中日

> 種団体・民間企業 がとうございまし ご来場いただきま など多くの方々に した。本当にあり 各自治体・各

の中でも特に広い 地震対策用品・防 食糧・縫製用品・ スペースに、保存 火対策用品・脱出 当工場は、

戴しました。 おいしい」などの嬉しいお言葉を頂 コーナーは大盛況で、多くの方々に 示しました。特に保存食糧の試食 ト・簡易トイレなど幅広く商品を展 いしくないと思っていたが、とても 「うまい!」、「防災用の食糧は、

まっていることもあり、 ら約1年半、 した。東北地方太平洋沖地震発生か ます。今回、お客様の防災に関する アドバイスをさせていただいており ができまして、大変勉強になりま お悩みや疑問を直接お伺いすること 客様がどのようなことを疑問や不安 に思っておられるのかをお尋ねし、 私たち防災営業部は、日頃よりお お客様の防災意識が高 熱心に私た



ちの説明に耳を傾けて の支援をさせていただ ともに、 お祈り申し上げますと 早い復興復旧を心より ます。被災地の一日も よりお見舞い申し上げ 災された皆様ならびに 年3月11日の東北地方 いただきました。 太平洋沖地震により被 こ家族の方々には、心 改めまして2011 できうる限り

用具・搬送用具・帰宅困難者用セッ

きたく思います。

お ております。 も営業活動を通じて防災の啓発に向 得が今後の課題となりました。 足も痛感し、さらなる商品知識の修 また、一方では商品に関する知識不 営業活動にはない経験をしました。 の作業に携わることができ、日頃の 理産業展の搬入から搬出までの全て の出展に参加させていただきまし て、大変感謝しております。危機管 今回の経験を糧にして、これから 私事ですが、入社1年目に展示会 前に突き進んでいきたいと考え 東京都葛飾福祉工場 縫製営業課

八木 防災営業部 一生

大田福祉工場

コロニーフェスティバ ハル開催

自立支援法体系に入って初めて、そ スティバルを開催しました。今年は フェスティバルでした。 1月3日、毎年恒例のコロニーフェ 都立から民営化されて初の

ました。会場は新しい事業を始める 売し、飲みものとあわせて「喫茶室! れの施設名をつけたセットにして販 ている焼き菓子を取り寄せ、 福祉センター、しいのき園) が大田区内の就労支援施設で作る焼 まった就労移行とB型の人たちの参 ために東京都に改修してもらった多 ぞみ園、はぎなか園、上池台障害者 き菓子の食べくらべ喫茶。大田区内 加。彼らが中心となって企画したの の4カ所の障害者就労支援施設(の (名前はなかったのですが)で出し 従来との大きな違いは今年から始 それぞ で作っ



産の品物を購入しました。 区内の就労継続支援施設 擬店の準備にもここのキッチンを使 祉センター、くすのき園) いました。恒例のビンゴの景品には 的 室(旧食堂)。また、 (新蒲田福 今年は模 の自主生

たのですが、例年よりも少しだけ多 おたフェスタ」などと日程が重なっ ました。当日は大田区が毎年行って もB型と就労移行のメンバーが行い 依頼していた、近隣へのチラシ配り い来場者数となりました。 いる10万人も人が集まるという「お さらに、従来ポスティング業者に

すが、 だきました。 や複数の区会議員にも来場していた 長・副会長、大田区選出の国会議員 課長、大田区知的障害者育成会の会 目されており、従来なかったことで スタートしたことは大田区内でも注 大田福祉工場が多機能型で4月に 大田区の福祉部長や障害福祉

けました。

ために、さらに多様な取り組みが必 るということをもっと知ってもらう とともに大田福祉工場が存在してい 場がこの地域に存在することの意味 ことを実感しています。 ることがなかなかできていなかった この地域で、さまざまな関係をつく を、まず自らに問い、地域の人たち 新しい事業をはじめて、いままで 大田福祉工

要なのかもしれないと感じています。 尾形正彦 フェスティバル実行委員長 (補筆 鶴田雅英)

福祉事業本部

ました。氷川台10年、戸倉15年の祝 船「安宅丸」に乗船することが出来

氷川台寮10周年、戸倉寮15周年

スタッフ、 ルーズ』に入居者、ご家族、 草寺散策、御座船東京湾ク 族から提案のあった初めての「小旅 行」を計画し、10月6日(土) 氷川台寮10周年…。 気がつけば、戸倉寮開設15周年、 総勢30名で出か かねてよりご家 に『浅

イレ」、はたまた連休初日の首都高 ち合わせ場所での「トイレ」 やバスに乗車してからの「ト ツアーに緊張したのか、待 メンバーでの初めてのバス バスは出発したものの、寮 氷川台寮から時間通りに

盛り上がり何曲も歌われる方、スタッ 長時間のバスの中では、 カラオケで りました。

寺散策は断念し乗船場所に直行とな 船乗船の時間も切迫したため、浅草 の大渋滞で大幅に時間が遅れ、御座

を待ってもらい、やっとの事で御座 を見せてくださった方もありました。 カラオケを歌っている!と意外な面 フとデュエットする方、○○さんが 船の出発時間が迫る中、 少し出発

中での昼食となりました。 辞や寮に対する思いをご家族、ご本 の言葉にスタッフとして身の引き締 く寮で暮らすことが一番の願い」と 人、スタッフからいただき和やかな ご家族からの「本人が健康で楽し

まる思いがしました。10年、15年を かけて、「寮」から「我が家 と寮に対する気持ちが変化 ていきたいと思います。 方法、生活であるためのノウ であるための支援のあり方、 しつつあるのをスタッフとし て痛感している昨今、我が家 ハウを揺らぎのないものにし

旅行にしたいと思います。 滞」を教訓にして、より一層楽しい だきました。次回は「トイレ」と「渋 るわね。」とうれしいお言葉をいた 加したいから健康でいるように頑張 ら、「20周年のお祝いにも参

旅行の終わりにご家族

福祉事業本部 秋山信子

グループホーム課長

12年度 総 括 業 報

はじめに

されることになりました。しかし、新 2013年4月1日から段階的に施行 年)3月に閣議決定、6月に公布され、 害者総合支援法」が、本年(2012 者自立支援法に替わる閣法として「障 意文書」でありました。そして、障害 ら(71名)との間で結ばれた「基本合 働省)と障害者自立支援法訴訟原告 および、2010年1月に国(厚生労 礎となった二つの指針は、2006年 格提言が示されました。骨格提言の基 度改革推進会議総合福祉部会」によっ 明言された「障害者自立支援法」 たな制度として確立したこの法律は、 に国連が採択した「障害者権利条約」、 経験者等、55名からなる「障がい者制 その家族、事業者、自治体首長、学識 2011年8月30日に、障害当事者や 2009年の政権交代とともに廃止が て障害者総合福祉法制定に向けた骨 2 006年度の本格施行 は、 後、

> 程度区分を障害支援区分に改める、 障害者を加えて拡大する、ケアホーム である、産業を加えて拡大する、ケアホーム のグループホームへの一元化などにと がまり、廃止となった障害者自立支援 どまり、廃止となった障害者自立支援 となったでいます。当事者・関係者団体の声が反 います。当事者・関係者団体の声が反 います。当事者・関係者団体の声が反 います。当事者・関係者団体の声が反 います。当事者・関係者団体の声が反 います。当事者・関係者団体の声が反 います。当事者・関係者団体の声が反

費の手控え、雇用情勢の悪化は歯止め費の手控え、雇用情勢の悪化は歯止めまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた、サブプライムローン問題をまた。

経済的な厳しさは税収の大きな落ち込 経済的な厳しさは税収の大きな落ち込 方を合わせて1,000兆円を超えた とも言われ、先進国の中でもGDP比、 とも言われ、先進国の中でもGDP比、 とも言われ、先進国の中でもGDP比、 とも言われ、先進国の中でもGDP比、 だの一体改革」の名の元に現政権は増 税の一体改革」の名の元に現政権は増 税という大きな選択をしようとしてい ます。デフレ経済下での増税が実現さ れれば、更なる景気の落ち込みが懸念 れれば、更なる景気の落ち込みが懸念

> 帯意識がより一層求められる状況にあ らに厳しい市場環境になっていること ると思われます。 とりの問題意識と行動、 に推移させるためには、 い視線等を鑑み、引き続き事業を順調 の公的機関や社会福祉法人等への厳し 出てきていると判断しています。昨今 ているものの、様々な影響が少しずつ から、大きく後退することは回避でき 事業やIT事業、その他の事業ではさ 度の防災事業の特需も落ち着き、印刷 業や事業所による経営結果では、昨年 る予定です。中間時点のそれぞれの事 のために法人全体の新人研修も再開す 画の策定に着手し、また、次世代育成 に、しばらく凍結していた中期事業計 事業所間の連 従業員一人ひ

年度方針の達成状況上半期事業結果と

2

場の法人立への移行や新しい事業所の移では表1に示す通りであり、福祉工上半期の事業結果は、在籍者の推

5%)で障害者の増加が顕著に表わ けば、ほぼ平年並みで計画には若干届 後退しています。青葉の特殊要因を除 ました。経営結果(表3)は、法人合 は12名、就労移行支援事業の定員が 行を支援する事業では、上半期での一 を負う組織となっております。就労移 を加えると1,250名の人達に責任 者(表2)493名(前年度375名) れました。在籍ではない契約者・登録 障害者比率63.7%(前年度59 482名(前年度390名)で92名増、 655名) で102名増、 受託等により総人数757名(前年度 いていない状況です。 の新会計基準での減損(時価)会計に 特需は解消され、青葉ワークセンター り、印刷事業とIT関連事業が厳しい 計での上半期末の貸借対照表に示す通 68名なので定員比17.6%) となり 般就職者が32名(障害福祉サービスで た特殊要因もあり、前年比では大きく よる、土地の固定資産評価損を計上し 状況が続いており、昨年の防災事業の 内障害者は

本年度方針は6点を重点課題とし、本年度方針は6点を重点課題とし、の立場に立った経営に全力を挙げるとしていましたが、中間時点ではいくつかの課題を残しつつも、下記のとおりの結果となっています。

(1)「各事業所は連携を強化し、互い

(2) 「情報の早期入手に努力し、基礎 で重要視されている、指定相談支 的事業の拡大により、他との差別 をすでに開始しており、下半期に 業種については取り組み可能な事 業に取り組むべく準備に入りまし つ法人として、可能な限りその事 方の事業と都内に多くの拠点を持 おり、就労支援と生活支援の両 援事業の動きが活発になってきて 者福祉における地域環境整備の中 化を図ること」については、障害 していくことを目指しています。 は他の事業や事業所を含めて拡大 業部門の一部で具体的な連携体制 しい業種である印刷事業では、営 業所にも展開を開始し、経営の厳 中となっています。また、好調な 予定ですが、現時点ではまだ検討 法人全体の諸問題を解決していく を深めることで新規事業を含めた 意見を可能な限り反映させ、連携 ては、中期事業計画に各事業所の 新規事業に取り組むこと」につい リットを追求し、法人全体として

(3)「新たな課題である新会計基準と評価行、福祉工場民営化、指定管理事業所の受託増に取り組む」ことについては、新会計基準への移行については、新会計基準への移行については前年度内に必要な準備を

こと。福祉工場の民営化について は障害福祉サービス事業多機能型 への移行を果たし、中野区からは 新たに就労継続支援B型事業であ る中野区中野福祉作業所を指定管 る中野区中野福祉作業所を指定管

(4)「不採算部門において、経営の抜本的な見直しに着手し、可能な部分から実施に移すこと」については、抜本的な改善策にも着手するは、抜本的な改善にも着手するできを課題としており、まだ具体的けることとしており、まだ具体的けることとしており、まだ具体的けることとしており、まだ具体的にみえる改善には至っていませんが、その内容については全体で議が、その内容については全体で議が、その内容については全体で議が、その内容については全体で議が、その内容については全体で議が、その内容については全体で議が、その内容については全体で表

(5)「第二次産業を基準とした現在の(5)「第二次産業を基準とした現在のあり方は非常にデリケートな問題であり、見直すにあたっては段題であり、見直すにあたっては段題が、まずは労使協議会を開催し、が、まずは労使協議会を開催し、が、まずは労使協議会を開催し、が、まずは労使協議会を開催し、が、まずは労使協議会を開催し、が、まずは労使協議会を開催し、が、まずは労使協議会を開催し、が、まずは労使協議会を関係を踏むことが必要と思われます。組織改編については、所長の人事にはすでに若手登用を終え

をとさらに進り、ネットフースの「法人単位の運営に関して、デジーでは、 一部に検討し来年度実施を目指す では、 では、 でいますが、一部の事業所でまだ

一法人単位の運営に関して、デジタル化をさらに進め、ネットワーク環境の資質向上を図り、事業所ク環境の資質向上を図り、事業所有要と同様に許容範囲で積立金の年度と同様に許容範囲で積立金の本づての事業所が法人立になったすべての事業所が法人立になったすべての事業所が法人立になったすべての事業所が法人立になったすべての事業の整備を終了し、すでに連携を始めました。積立金の積に連携を始めました。積立金の積に連携を始めました。積立金の積に連携を始めました。積立金の積に連携を始めました。積立金の積に連携を始めました。積立金の積に連携を始めました。積立金ので年度未決算に持ち越すこととなりますが、可能な限り実現を目指します。

個別経営状況

3

法人本部及び各事業本部、各事業所ものの、具体的には以下のような状況ものの、具体的には以下のような状況をのおります。

①法人本部 (事務局)

に事務局体制の強化を図り、事務法人本部の機能を再構築するため

処理部門の基幹事業所との連携に 、の準備に入り、中・長期的な視 点で運営できる体制の検討を始め 点で運営できる体制の検討を始め 点で運営できる体制の検討を始め 点で運営できる体制の検討を始め に向け研修会を実施し、障害福祉 サービスに関する法令遵守を明確 に位置づけることが必要となった ため、法令遵守マニュアルも整備 しました。さらには人材育成の観 しました。さらには人材育成の観 点から法人全体の新人研修会の準 備を進めています。

他)(2)のイツ、生活支援センター)の一般のでは多いイツ、生活支援センター)の一般では、

(3)社会就労事業本部

新たに中野区から受託した指定管理事業所、中野区中野福祉作業所の管理・運営を軌道に載せると共に、既存事業の運営のあり方について、新規事業種目の開拓を含めた検討に着手しました。事業規模た検討に着手しました。

を 学定しましたが、短期間であま りにも多くの変動要素を持つこと への危惧があり、今年度は見送る こととしました。コロニー中野、 こととしました。コロニー中野、 こととしました。カロニー中野、 おがは急務であり、行政との協議 対応は急務であり、行政との協議

コロニー中野:地域の多様化する 対照者ニーズに対応するため、就 対継続支援B型事業の定員をさら に増やし、全体で75名の定員で事 に増やし、全体で75名の定員で事 においては印刷事業でオンデマン ド印刷に特化していますが、厳し い市場環境から抜本的な改善には い市場環境から抜本的な改善には でりませんでした。一方、飲食事 業では、オーブンを増設し菓子パ ンの種類を増やすことや、法人内 事業所の協力を得て販路の拡大等 を図ることにより大きな改善がみ を図ることにより大きな改善がみ を図ることにより大きな改善がみ

・中野区仲町就労支援事業所:中野区仲町就労支援事業所として2年目区の指定管理事業所として2年目を迎え、安定した事業運営に取り組んでいます。新たな事業としてクリーニング事業等にも着手し、入退院時の不安定な時期への相談支援の充実を図るなど、利用者が安心していることから、事業受託開始していることから、事業受託開始していることから、事業受託開始

野区より受託が決定し、前年度末・中野区中野福祉作業所:新たに中とができています。 とができています。

中野区中野福祉作業所:新たに中中野区中野福祉作業所・新たに中います。運営内容の急激な変化にいます。運営内容の急激な変化にいます。運営内容の急激な変化にいます。運営内容の急激な変化には踏襲し、徐々に法人の就労へには踏襲し、徐々に法人の就労へには踏襲し、徐々に法人の就労へには踏襲し、徐々に法人の就労へには踏襲していることから改修工事なが、十五やという店舗を所有していることから改修工事など一定の設備投資も計画し、収益事業の改善を図り利用者工賃に反映していくことが期待されています。

・コロニー東村山:今年度も印刷事業の売上げの減少に歯止めをかけることを最重要課題として取り組んでいます。社会就労事業本部内の新しく受託する事業所への人事関動を実施し、総人件費の削減を関ることや、さらに厳しくなる市関ることができましたが、加工高がっいては、ほぼ計画通りに達成することができましたが、加工高があることができましたが、加工高が連動せず損益の改善には至っていません。事業継続の観点からも新

・青葉ワークセンター:前年度末にてることを目標にしています。おり、下半期には一定のめどを立たな事業への展開が急務となって

・青葉ワークセンター:前年度末に 青葉第三ワークセンターを廃止 し、今年度当初よりその利用者を 受け入れて、利用定員95名の障害 福祉サービス事業多機能型として 事業開始しています。既存の日中 プログラムや基幹事業を継続しつ つも見直しを図り事業の改善に取 り組んでいますが、昨年から始め た葛飾福祉工場多摩営業所の家具 転倒防止入力作業も減少しているも のの、新会計基準での減損(時価) 会計により、土地の固定資産評価 損として大きな欠損を計上しまし た。

室、DMC) 室、DMC)

ります。
可能性が検討され具体化しつつあ
可能性が検討され具体化しつつあ
労による就労継続支援A型事業」

(5)福祉工場事業本部

能なものは実施を開始ました。 策または新規立ち上げに着手し可 検討し、横断的かつ集中的に改善 事業でも取組める事業は統一的に とされ、いったん引き下げ、来年 ジュール期間が要件を満たさない について段階的に着手しています の具体的な計画に沿って、申請等 老朽化等による建替えは、各工場 るように努めています。二工場の 業所に求められる役割を発揮す 軌道に載せると共に、多機能型事 法人立となった二事業所の運営を の収益事業については、法人の他 度に再申請することとなる予定で が、本年度計画していた葛飾福祉 の中、企業的な色彩の強い事業所 す。福祉工場としての歴史的背景 工場の計画は、解体・改築のスケ

> 東京都大田福祉工場 な職場環境の整備や、製袋事業で 組込み作業に人員を編入し、新た 年度に縫製事業内から防災事業の 厳しい事業となっていますが、前 縫製事業や製袋事業は依然として 着きほぼ例年並みとなりました。 2011年度のような特需は落ち 事業においては、防災事業では 期待が高まってきています。収益 多く必要とする利用者への対応に を図るなど成果が出つつあります。 始し、合理的な営業活動への改善 は大田福祉工場との営業連携を開 いることにより、近隣地域からの 害者施設としてのニーズに応えて フェスタなども新しく開始し、障 日帰り旅行や施設を開放する葛飾 て努力しており、全員参加による おいて、事業所全体で一丸となっ での障害者従業員に加え、支援を

度に向けて定員の見直しの必要性度に向けて定員の見直しの必要性でに利用定員を超えており、就労継続を援A型事業(定員30名)、就労継続を援各型事業(定員4名))、就労継続を援各型事業(定員4名))が が大き援・大きの関係づくりい。 が大き援・大きの関係がより、就労継続を援・大きでは、 に努力したことにより、就労継続に努力したことにより、就労継続でに対したことにより、就労継続に対しています。 を開始しています。事業開始前から近隣施設や行政との関係づくりいます。 でに利用定員を超えており、来年でに利用定員を超えており、来年でに利用定員を超えており、、就労継

東京都葛飾福祉工場

も出てきています。収益の基幹事も出てきています。収益の基幹事も出てきていますが、障害者優 状況が続いていますが、障害者優 状況が続いていますが、障害者優 状況が続いていますが、障害者優 が郭団体、行政等への働きかけを 外郭団体、行政等への働きかけを 外郭団体、行政等への働きかけを 外郭団体、行政等への働きかけを がっなど新規事業にも積極的に取 行うなど新規事業にも積極的に取

その他の事業

4

(1)基礎自治体の中での役割発揮本年度も基礎自治体に主軸を置い本年度も基礎自治体に主軸を置いからの要請には極力前向きに対応りています。また、地域のネットしています。また、地域のネットしています。また、地域のネットしています。また、地域のネットとでいます。とりわけ今後を果たしています。とりわけ今後を果たして注目されている相談支援事業においては、募集公示に対援事業においては、募集公示に対援事業においては、募集公示に対して実際に応募するなど開始を前して実際に応募するなど開始を前して実際に応募するなど関始を

(2)障害者福祉の向上のための取り組のである。 (2)障害者福祉分野のより一層の改善のための活動に積極的に参加し、自ら体の活動に積極的に参加し、自らの社会的な活動に加え、社団法人の社会的な活動に加え、

います。また、法人としての社会

大限能力を発揮出来るように配慮大限能力を発揮出来るように配慮大限能力を発揮出来るように配慮大限能力を発揮出来るように配慮し支援しています。

③法人事業の質的向上のための取

当法人の提供する障害福祉サービ当法人の提供する障害福祉サービス評価機関の受審」「従業員の専門性向上のための研修、資員の専門性向上のための研修、資長で、「苦情解決第三者委員制度の実施」や「広報紙等による情報公開」等、や「広報紙等による情報公開」等である。

(4)組織力の強化

業所が連携して運営することを前 業所が連携して運営することを前 提として「プライバシーマークの 提として「プライバシーマークの 提として「プライバシーマークの 大に、印刷関係事業所での「IS を図っています。また、民間とし を図っています。また、民間とし を図っています。また、民間とし でのハローワーク業務の認定法人 としての役割発揮や受託事業であ る東京都障害者IT地域支援セン ター・東村山市障害者就労支援室 ター・東村山市障害者就労支援室

表1. 在籍者の推移

自2012年4月1日 至2012年9月30日

(単位:人)

<u> </u>							(ナル・バ)							
				前年度末	期中増減 主な減員理由				上半期末					
						在籍者数	埠	員	洞	战員	自己都合	一般就労	疾病、その他	在籍者数
	雇	用	用 就	労 者	者	95	4	(0)	2	(0)	2	0	0	97
		Л	ብአቦ))	7 13	(14)	(4)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(74)
	事業	Ě •	施設(の利力	用者	253	122	(7)	34	(7)	15	12	0	341
	そ		の		他	42	9	(0)	7	(0)	1	0	6	44
障害がある就労者等(計)			390	135	(7)	43	(7)	18	12	6	482			
阵	音がめる処力有寺(町)		(14)	(4)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(74)			
障	害が	ヾな	こいり	就労	者	265	31	(13)	21	(13)	7	0	1	275
	合	<u>.</u>	. 1	計	655	166	(20)	64	(20)	25	12	7	757	
		1		П	(14)	(4)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(74)	

- (注) 1) A型利用者については、障害がある雇用就労者に含めた上で下段の()で再掲しています。
 - 2) 年度末在籍者数には非常勤嘱託医を含んでいます。
 - 3) 年度末在籍者数にはグループホーム・ケアホーム利用者を含んでいます。
 - 4) 増員および減員の各右欄には法人内異動を()で表記しています。

表2. 参考資料:「在籍者の推移」に含まれない人員状況

上半期末及び上半期中人数

(単位:人)

	登録・契約障害者	一般就職者	トライアル雇用者等	一般就職サポート者
福祉事業本部	93			
IT事業本部	39	*1 5	0	0
社会就労事業本部		0	0	
東村山市就労支援室	161	15		
アートビリティ	*3 200			
計	493	20	0	*2 187

- *1 IT事業本部 職能開発室:在宅教育修了者からの一般雇用 1人、職業紹介事業からの一般雇用4人
- *2 事業本部、事業所を超えて全体でサポート(当法人からの2007.4~2012.9までの就職者)
- *3 アートビリティの登録・契約者数については、契約者以外の作品利用が行われた数も含めているため約としています。

表3. 上半期末貸借対照表(簡易版)

2012(平成24年)9月30日現在

(単位:円)

	前年度決算	本年度中間決算	増減		前年度決算	本年度中間決算	増減
現金預金	3,428,679,428	2,408,534,021	△ 1,020,145,407	買掛債務	1,334,976,428	843,371,064	△ 491,605,364
売掛債権	1,678,791,621	901,190,107	△ 777,601,514	借入金	834,712,000	730,801,000	△ 103,911,000
その他	3,351,312,133	4,011,789,943	660,477,810	その他	1,283,092,123	1,062,779,191	△ 220,312,932
				純資産	5,006,002,631 * (68.5%)	4,684,562,816 * (51.4%)	△ 321,439,815
合計	8,458,783,182	7,321,514,071	△ 1,137,269,111	合計	8,458,783,182	7,321,514,071	△ 1,137,269,111

*純資産に占める現金預金の比率

法人の主な動きから

評議員

湯田

正樹

新任

(特例子会社・業務部長)

評議員 三者委員の選任 ・理事・監事 • 第

任した勝又和夫 前理事長に 28日から二年間の任期で、 おきまして、 たな評議員・理事・監事・第 二者委員が選任されました。 また、2012年5月で退 2012年11月 新

となりました。 249回・250回理事会に された第6回評議員会及び第 人運営に助言をいただくこと 2012年11月27日に開催 引き続き相談役として法

> 理事・評議員 (理事長) 中 村 敏彦

理事・評議員 高山 真三

(元東京都議会議員)

理事・評議員 (福祉工場事業副本部長) 木村 良二

理事・評議員 武者 明彦

(常務理事)

(社会就労事業本部長)

理事・評議員 (IT事業本部長・福祉工場事業 本部長) 鬼頭 克介

理事・評議員 冨澤 みち子

(前コロニー 東村山総務部長

(新任)

理事・評議員 (新任) (福祉事業本部長 加藤 留美子

支援を心よりお願い申し上げ 業に対するご理解と暖かいご

今後とも東京コロニーの事

評議員

顧問 (足立区肢体不自由児者父母の会

監

事

加藤

志

(公認会計士)

評議員 柿沼 一彦

(元東村山市社会福祉協議会事務 局長)

評議員 (利用者家族代表・開発設計近サ 外川

ル会社理事

評議員 仮屋 暢聡

(医師)

評議員 (県立大学教授) 朝日 雅也

評議員 中川 理

(元都立特別支援学校長)

評議員 小川 直子

(大手商社環境・CSR推進部

監

事

山根

伸右

(新任)

(前評議員)

(弁護士)

岸本 美惠子

苦情解決

第三者委員

朝日 雅 也

第三者委員 苦情解決

中川

理

第三者委員 苦情解決 山根

伸右

(新任) (前評議員)

相談役 勝又 和夫

前理事長

(敬称略)

※今期をもちまして、増田一世 理事兼評 谷野由紀 評議員におかれましては任期 議員、矢倉久泰 監事兼第三者委員、小 とうございました。 満了につき、退任されました。ありが

勉強会を開催障害者虐待防止法

であります。 施行)高齢者虐待の防止、 催いたしました。本法施行にあたっ 2012 (平成24) 年9月11日に開 成20)年1月11日施行)に続くもの ては児童虐待の防止等に関する法 に対しての勉強会を法人主催にて 防止法、DV防止法)(2008 者の保護に関する法律(配偶者暴力 配偶者からの暴力の防止および被害 養護者に対する支援等に関する法律 (2006(平成18)年4月1日施行) 施行されました障害者虐待防止法 $\begin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 1 \\ 2 \end{array}$ (平成24) 年10月1日よ (平成13) 年1月6日 高齢者の 爭

極めて重要であること等に鑑み、障害者に対する虐待を防止することが害者に対する虐待が障害者の自立及び社会参加にとって障害者の自立及び社会参加にとって障害者の自立及び社会参加にとって障害者の自立及び社会参加にとって障害者に対する虐待を防止することが

時書者に対する虐待の禁止、国等の責 とされています。 とされています。 とを目 の権利利益の擁護に資することを目 の権利利益の擁護に資することを目 の権利利益の擁護に資することを目 の権利利益の擁護に資することを目 の権利利益の擁護に資することを目 の権利利益の擁護に資することを目

当法人では、これまでも章害があ修会等が多くあります。 を会等が多くあります。 この法律施行に対応して実施する研 を行政・区市町村におきましても

行ってきました。今回は現場レベル利擁護について勉強会を開催する等参加したり、以前当法人の理事でも参加したり、以前当法人の理事でも参加したり、以前当法人の理事でも



での法の理解を中心に当法人の法律 での法の理解を中心に当法人の法律 での法の理解を中心に当法人の法律 を場は熱気に包まれておりました。参加 点からの研修会を行いました。参加 点からの研修会を行いました。参加 点がら名を越えるものとなり、研修 会場は熱気に包まれておりました。 参加対象者は管理職や専門職に限ら での法の理解を中心に当法人の法律 での法の理解を中心に当法人の法律

法が求めるものと現実との狭間にか 変わかりやすく講義していただき、 制定された背景やその目的などを大 できませんでしたが、虐待防止法が 対してお答えすることは時間内には に関するもの、罰則や裁判など司法 の、通報や認定に関するもの、体制 の基準、事例相談、予防に関するも 定されることに関するものから虐待 で行われました。質問事項を分類す う内容の質問事項を中心にゼミ形式 れは事例や解釈として難しいなとい は抑えておかなければという点やこ まとめた質問をお送りし、特にここ 合わなければならない事案が多いこ かる事案ほど私たちがより一層向き 大変多くの質問をいただきすべてに に関するものなどに分類しました。 ると日常的に行われていることや想 講師の仁科先生へは、 事前に取り

お答えいただく予定です。れられなかった質問については後日て講義していただきました。当日触とも、仁科先生ご自身の事例を通し

れましては、この場をお借りして厚 けていただきました仁科先生におか が、その際にもより踏み込んだ形で 討され来年施行が予定されています ります。現在障害者差別禁止法が検 るなどでこの間も取り組んできてお が行う同様の研修会に参加したりす とに勉強会を実施したり、外部団体 が重要です。事業所ごとに、 方たちにもきちんと伝えていくこと 戻り今回の研修を受講できなかった 参加者の皆さんはそれぞれの職域に ると思います。また今回受講された 今後の職域に向かって行くこととな いるのかということをより意識して うる事案の中できちんとお一人お一 う内容ではありませんし、日々起き た。一度研修すればそれで済むとい 加者が更なる学習を望んでいまし ていただきましたが、ほとんどの参 く御礼申し上げます。 人の権利を尊重しながら対応をして 研修会を企画したいと思います。 今回大変お忙しい中講師を引き受 研修を終えてアンケートを記入し 部署ご

事務局長 井上忠幸

法人主催新-人研修会を実施

にも、 けていない方も対象として中野サン れた方で法人主催の新人研修会を受 を実施しました。2008年に開催 がありました。 30名で、すべての事業所からの参加 プラザで開催しました。受講人数は 今年度新たに採用された方たち以外 して以来の開催になります。今回は 1日をかけて法人主催の新人研修会 $\begin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 1 \\ 2 \end{array}$ 前回の新人研修会以降採用さ (平成24) 年10月18日

はこの後、日を改めてに行われる事 明も当初は計画しましたが、時間的 講義が行われました。各事業所の説 された社団法人ゼンコロについての 生い立ちを持つ法人が集まって組織 ただきました。その後に同じような のを中心に講義をいただき、それぞ 度施策の流れ、法人全体に関わるも な都合で割愛し、この部分について れの事業本部長からは事業本部の持 長からは法人の歴史やさまざまな制 部長からお話いただきました。理事 業所見学会の場で各事業所長が行う つ役割や特徴などを中心に講義をい こととしました。 午前中は理事長をはじめ各事業本

> なりました。 プ全員が出て発表というスタイルに よる発表としていましたが、グルー 出されていたようで当初は発表者に ループでもいろいろな意見や感想が て発表していただきました。どのグ 後に各グループから討議内容につい 発な意見交換がされていました。最 ないようにしましたが、お昼をはさ はできるだけ同じ事業所の方が入ら その後にテーマ選択によるグループ ながサポーター」「危機管理マニュ 修したマニュアル類を中心に「みん の研修となります。 ワークの実施です。グループワーク アル」を活用した講義に入りました。 んだこともあり、どのグループも活 お昼をはさんでグループに分けて 午後は法人が監

思います。 を受け持った方たちも持たれた事と えていくことへの期待が、どの講義 受けた講義を皆さんの次の世代に伝 を担う皆さんが数年後にはこの日に 日々の業務に携わっていく次の世代 この3つのしっかりした理念を基に た。「当事者主体」「企業性」「民間性」 ことに深く関わるものばかりでし ど当日講義された内容はどれもその 何を目的に運営がなされているかな が何のため誰のために設立されて 東京コロニーで働く意義、この法

> に刻まれたことを期待します。 役割を持つことをしっかりとその胸 は、次の福祉を支え、社会を支える 次のコロニーを支えていく皆さん

新人事業所見学会を実施

リアは、(1)東村山エリア (2)中野エ (4)大田福祉工場です。 リア (3)葛飾福祉工場 会を4日間実施しました。見学エ 員・利用者を対象にした事業所見学 10月から11月にかけて、新人従業 (金町・立石)

さったことがとても印象に残りまし さんが明るく元気に挨拶をしてくだ どこの事業所に行っても、働くみな 所に見ることができました。そして、 団を敷いて休めるスペースなどもあ どを見学、体調が悪いときは畳に布 は、更衣室や休憩室、シャワー室な 倒されました。社会就労の施設で れていく様子を間近に見て、終始圧 機の音や、高速で紙が折られ製本さ 印刷工場の見学では、 働きやすさに配慮した工夫を随 大きな印刷

よって仕事内容や雰囲気は様々で 同じ東京コロニーでも、事業所に

事務局長 井上忠幸



東京都大田福祉工場の見学風景

業所に戻って活かしていかれること 所と比較しながら感じたことを、 参加者それぞれに、自分の事業

総務課長 法人本部事務局 岩田真紀

と思います。

堀込真理子氏が受賞 ヤマト福祉財団 小倉昌男賞

男賞』に、東京コロニーIT事業本 発室所長の堀込真理子氏が選ばれま 部トーコロ情報処理センター職能開 第13回『ヤマト福祉財団 小倉昌

事

の方が選ばれるものです。
とりや雇用の創出、拡大、労働条件の改善などを積極的に推し進め、障害のある方に働く喜びと生きがいをもたらしている人の中から毎年2名をおいる。

堀込氏は、1995年に東京コロニーに入所し、「東京都重度身体障ニーに入所し、「東京都重度身体障工工教育に携わる傍ら、1999年に在宅勤務に特化した職業紹介業をに在宅勤務に特化した職業紹介業を以上が就職を果たし、そのうち10年以上が就職を果たし、そのうち10年以上動続している人がすでに24名となっています。

2000年には雇用されずに働く 2000年には雇用されずに働く OHOグループ「es-team(エス・チーム)」を立ち上げ、2004年には、 東京都より委託を受け、東京都障害 者ITサポートセンター(現・東京 都障害者IT地域支援センター)を 開設するなど、多くの障害のある方 に自立の道を開き、働く喜びをもた らしてきたことが、今回高く評価さ れての受賞となりました。

す。 取組みについて述べていただきまさつと、東京コロニー職能開発室の以下、堀込氏より、授賞のごあい

> 時間となりました。 時間となりました。 時間となりました。 時間となりました。 時間となりましたが、こちらが逆 にお話をうかがいたいと願うような にお話をうかがいたいと願うような にお話をうかがいたいと願うような にお話をうかがいたいと願うような にお話をうかがいたいと願うような にお話をうかがいたいと願うような

この時のご挨拶でも申し上げたのですが、これまでの受賞者の皆様がですが、これまでの受賞者の皆様があまりに大きな共有財産を残しておられるのに対して、わたくし自身はられるのに対して、わたくし自身は中でありますから、この賞は、社会間でありますから、この賞は、社会間でおければ、東京コロニー、また情報処理センターや職能開発室の長い取組でいただいたということを改めてこの紙面でお伝えさせていただければと存じます。

故・小倉昌男氏は、「世の中には故・小倉昌男氏は、「世の中には 故・小倉昌男氏は、「世の中には なったが活躍できることも指摘なさっる方が活躍できることも指摘なさい、ある方が活躍できることもにない、 あいれ いっぱ しゅう は しゅう しゅう は しゅう



ただきたいと思います。のことをここで少し振り返らせていのことをここで少し振り返らせていの理センター」の雰囲気と重なるものはいい入職した頃の「トーコロ情報

90年代半ば、「コンピュータを駆使すれば、たとえ重度障害があってもこんなこともあんなこともできるに違いない」と想像してIT業界から入ってきたわたくしでしたが、まら入ってきたわたくしでしたが、まら入ってきたのは、こんなことあんなことはとっくに体現されていたことでで取れない従業員たちが、仕事になると、手に鉛筆を括り付けてキーをると、手に鉛筆を括り付けてキーをると、手に鉛筆を括り付けてキーをると、手に鉛筆を括り付けてキーを

巻きなおしたものです。を恥じるとともに、頭の中のネジをやっていたよ」と聞き、自分の偏見を開発していました。「80年代から

また、さらにびっくりしたのは、オリコンとネットワークを使った在パソコンとネットワークを使った正の遠隔教いたことです。今やITでの遠隔教いたことです。今やITでの遠隔教育は普通のことになっていますが、インターネットもなかった当時、それは一般市場でも珍しいものでしたれは一般市場でも珍しいものでしたとれるその内容は、専門学校にも引きたらないものでした。

ITという道具を手にして進取の 11という道具を手にして進取の 11との時代に入職できたことは、わたくしにとって何よりの幸運でしたし、「施設でない」事業所とでしたし、「施設でない」事業所とながら進むことができたと思います。

し続けてくれています。また、同時に続けてくれています。また、同時の修了生さんたちは、在宅という育の修了生さんたちは、在宅という育の修了生さんたちは、在宅という育の修了生さんだちは、在宅という者がよい。

至っております。 の貴重な物差しをいただき、現在に の事業主さんたちからも、たくさん に、この間受け入れて下さった多く

発室も、変わらない価値を保つため なっているように思います。職能開 ますが、こうした時だからこそ、コ 所に分かれ、めまぐるしく変わる「 グが来ています。 ロニーとして望まれる命題は明確に T事情の波にそれぞれ揉まれており に、少しずつ変わっていくタイミン 現在、情報処理センターは3事業

リット」のバトンはきっちり渡して さった「厚い伝統とコロニースピ の受賞でたくさんの方が口にして下 陳代謝は行われていきますが、今回 と存じます。新しい従業員も入り新 を、新たな気持ちで探っていきたい きる一つの手法となりました。今後 いきたいと、身を引き締めておると 方々のチャレンジに何が必要なのか だけでなく、多様なケースで活用で 教育や就労支援は段々と世の中に広 ころです。 この度ご評価いただいた在宅での 今なおそこへたどり着けない 今や在宅就労は障害のある方

鞭撻をよろしくお願い申します。 どうぞ、今後も一層のご支援、 ۳

◆職能開発室の在宅3事業

在宅IT教育 (1989年~) 習)・We b制作講座 都重度身体障害者在宅パソコン講 IT技術者在宅養成講座 (東京

います。 度で30年目を迎 方面で活躍して が修了され、各 え、これまでに ています。 の講習を実施し る2年間と半年 を身に付けられ で情報処理技術 難な方を対象 ルに通うのが困 パソコンスクー 般の専門学校や の障害をもって に、在宅のまま いるために、 00名余の方 身体的に重度 本年 質問・課題の提出・適用(インターネット)



― 職業紹介・コンサルテーション 在宅雇用支援(1999年~)

> でキャリアを積んでいます。 たせば、雇用率の対象となります。 裁量性、指揮監督や勤務管理の明確 ます。在宅勤務においても、業務の を、それぞれの個別ニーズでつなぎ ことが可能です。「在宅で働きたい 70名を超える方々が社員として企業 方」と「働いてほしいと考える企業 通勤者との同一性など要件を満





能力を発揮し、さらに伸ばしていく ば、障害の重さに関わらず、もてる 働きやすい環境さえ備わっていれ

求職者

— SOHO支援 在宅就労支援 (2000年~)

きています。SOHOでは、「1日 方が可能になります。 と」に対する考え方に合わせた働き したい」といった、個人の がしたい」「自分の専門分野で勝負 少しの時間でも労働による社会参加 という働き方を希望する方も増えて く、SOHO(在宅で請負型の就労) 雇用されるという形態だけでな |働くこ

様々な得意分野を持つSOHO

ループ います。 を行って 務の請負 として業 OHOグ 化 し、 S グループ 10数名を チーム)_ (エス・ ワーカー es-team お客さま 営業・ マネジメント担当

トーコロ情報処理センター職能開発室 所長 堀込真理子 丁事業本部

2012年アートビリティイベント

第24回アートビリティ 大賞式典が開催

また今回の式典では祐谷さんが所属 シルクスクリーン印刷をした副賞の ルで作製し、仲町就労支援事業所で ピタル特別賞に岡村陸矢さん、そし 独自の路線を確立している日立キャ サヒビール奨励賞に祐谷敦志さん、 ビリティ大賞式典が開催されまし 財団1階ホールにて、 トートバッグも非常に好評でした。 リティ大賞に秦美紀子さんが授賞さ た。今年度は、将来が期待されるア しています「アトリエ・が・らん れました。葛飾福祉工場がオリジナ て最も幅広い評価を集めたアートビ 2012年11月16 日 第24回アート (金)、 H

ふ」の川原

豊かでユー した。祐谷 作品の数々 さんの表情 ただききま にお話をい 里依子先生 モア溢れる

> ドがあるのでしょう。 の秘訣は、作品を創作されるまで・・・ 「待とう」というところにキーワー

笑顔に溢れる和やかな式典となりま たくさんのアートビリティ関係者に 作家の方々と懇親会では話も弾み、 おります企業の方々をはじめ、登録 しくお願いいたします。 心より感謝いたします。来年もよろ した。クライアントの皆様をはじめ、 日頃より作品をご使用いただいて

第24回アートビリティ 大賞作家展

IJ 元気をもらった」など数々のメッ うお言葉や「エネルギーに溢れ、 か の方々の24作品に対し、多くの方々 が少なくなるのでは、と少し心配で 化センターに移して開催し、来場者 本年度は、銀座から練馬区立練馬文 上の来場者があり、受賞された3名 した。ところが4日間で350名以 日 ティ大賞作家展が行われました。 2012年11月15日(木) ら、「心温まる作品ですね」とい (日)にかけて、 第24回アートビ か ら 18



く、これまでアートビリティを知ら の際にお立ち寄りいただく場合も多 ター内で行われていた他のイベント セージをいただきました。文化セン けました。 なかった方々にも幅広くご覧いただ

designers Artbility meets 10

(21日 (水)、銀座・クリエーションギャ 2012年10月30日 (火) から11



ラリーG8に ラボレーショ 録作家とのコ トビリティ登 フィックデザ れているグラ イナーに、アー で活躍 10 名 の さ



ザイナーの方々をはじめ、新たに めての試みのイベントでしたが、デ 今回、アートビリティにとっても初 る思い等も聴くことができました。 うな幼少時代からの作品制作に対す 話いただき、日頃お伺いできないよ の大志田洋子さん星野祥代さんにお した。トークショーでは、登録作家 原画を通して、交流の輪が広がりま リーを訪れ、コラボレーション作品、 方々をはじめ、 登録作家はもちろん、デザイナーの ントと盛り沢山で、アートビリティ ティから始まりトークショーとイベ 生まれた、10通りのコラボレーション。 ンに挑戦していただきました。アー ブックカバー。10組の出会いによって トビリティ作品を使った、ポスターと 会期期間中は、オープニングパー 様々な方々がギャラ

アートビリティ事務局 池邉優雅 重な一歩となりました。

アートビリティを知っていただく貴

被災地支援報告JDFいわて

月17日から11月末までの間、日本障月17日から11月末までの間、日本障置した「JDFいわて支援センター」置した「JDFいわて支援センター」での支援活動のお手伝いをしてきまれた。

現地の様子を報告します。 実際に支援に赴いた従業員から、

まだまだ時間がかかります。復興は

市の風景でした。 8月の27日から9月2日、陸前高田然災害から復旧していない陸前高田被災地支援に行きました。現地に着被災地支援に行きました。現地に着被災地支援に行きました。現地に着

も街にあり交通機関も通っていましたなっています。以前は病院も鉄道害の痕が生々しく残り、以前街が害の痕が生々しく残り、以前街がった部分は一部の廃墟を除き更地の行等でしたが、現地はまだ津波被同行等でしたが、現地はまだ津波被しない。



差は愕然とするほどです。 をい都心から比べると、その環境のない都心から比べると、その環境の 差は愕然とするほどです。 をい都心から比べると、その環境の をい都心から比べると、その環境の をい都心から比べると、その環境の をい都心から比べると、その環境の をい都心から比べると、その環境の

掛け持ちで大変忙しいにもかかわら事務局長さんはご自分の事業所とのり出り



是非読んでください。現地の切実なず、移動支援事業は、現地にて、現地法人や行政が引き継げる状態にななっていると語っていました。平成なっていると語っていました。平成なっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についてはなっています。この経緯についているのでが、と Facebook (https://www.org/) と Facebook (https://www.org/)

が事実です。現地採用の支援員で被まだまだ復旧には時間が掛かるの状況が伝わります。

災者でもある大泉さんが「 地元に

コロニー東村山 製造部 第一製造課

を継続してほしいと思っています。なにかしら東京コロニーとして支援

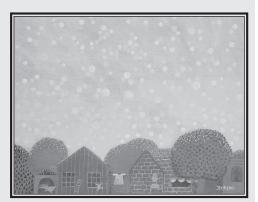
はこの支援は、一旦終了となりますた。十一月で東京コロニーにおいてと言っていたのが大変印象的でしんの支援と協力をお願いします。」を忘れないようにして欲しい、皆さ来て現実を見て欲しい、そしてそれ

が、現地に派遣された殆んどの人が



SPRING SNOW

秦 美紀子さん 1954 年生まれ、大阪府在住。



「見る人が楽しい気持ちになれる絵を描きたい。」と、語る秦さんの作品は、色使いの美しさや 大胆なモチーフが特徴です。

現在は絵画教室にも通われ、新たな技法を研究しながら、じっくりと制作活動をされています。 アートビリティの人気作家として、数多くのファンがいらっしゃいます。

先日、NHK の番組にて、『水玉の女王、草間彌生』の番組内で草間彌生さんが、「絵の力でもって、生きていく道を探しました。」と語っていた言葉に共感したそうです。秦さんも白いキャンバスに向かう度に、心の中で新しい構図を考える喜びや、描いている途上でも思案し続ける楽しみ、そうして次第に、新しい作品が"無"より生まれてくる嬉しさなどを感じながら、芸術は、人生の道しるべだとおっしゃっていました。

2001年、第13回アートビリティ大賞・アサヒビール奨励賞受賞。

2003年、第15回アートビリティ大賞受賞。

2012年、第24回アートビリティ大賞受賞。

その他、御堂筋ギャラリー入選、大阪市立美術館附設美術研究所友の会、努力賞受賞等受賞多数。

■アートビリティ…1986 年障害者アートバンクとして設立。「才能に障害はない。アートの分野において、障害者の才能は健常者とかわらない」を基本姿勢に活動を続けています。現在は、登録作家約 200 名、登録作品数約 3,200 点、年間使用作品数は 300 点を超えます。2002 年 4 月、アートビリティと改称。

ご寄附のお礼

(2012年6月~12月 総額9,900千円)

下記の皆様より、当法人に対してご寄附を賜りました。ご支援に対しまして心より感謝申し上げます。

2012年 6月 三菱商事株式会社 様

2012年 9月 全国本田労働組合連合会 様

〃 株式会社サーフェイス 様

2012年10月 沖電気工業株式会社 様

ヶ 小池 誠 様

2012年11月 アサヒビール株式会社 様

ク 伊藤忠エネクス株式会社 様

2012年12月 村島 順子 様

〃 渡 秀二 様、渡 恵美子 様

ク 日立キャピタル株式会社 様

前号(コロニーとうきょう 153 号)「とぴっくす」の葛飾福祉工場の記事の内容に事実と異なる箇所がありました。謹んでお詫び申し上げます。 発行責任者 中村敏彦

Engin

東京コロニー メインページ

http://www.tocolo.or.ip/

DMC

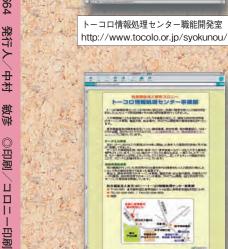
Profile

Business Access

Contact

デジタル メディアセンター

http://www.dmc-net.jp/



トーコロ情報処理センター事業部 http://www.tocolo.or.jp/joho/

東京コロニー



アートビリティ http://www.artbility.com/index.html



トーコロ青葉ワークセンター http://www.tocolo.or.jp/aoba/



トーコロ生活支援センター http://www.tocolo.or.jp/seikatu/index.html



コロニー印刷 http://www.colony.gr.jp/



東京都大田福祉工場 http://www.tocolo.or.jp/oota/



東京都葛飾福祉工場 http://www.fireman21.net/



グループホーム / ケアホーム http://www.tocolo.or.jp/grouphome/index.html